

【本県の教育目標】

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

【県学校教育指導方針】

すべての子どもの可能性を引き出す
活力ある学校づくり



【本校の教育目標】

自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成 ～かしこい子 やさしい子 たくましい子～

【めざす学校像】

- 「なぜ？」を大切にできる学校
- ありがとうが響く学校
- 安全・安心な学校

【めざす児童像】

- よく考える子
- 相手を思いやる子
- あきらめずチャレンジする子

【めざす教師像】

- 人間性豊かで指導力のある教師
- 子供の気持ちを理解できる教師
- 活力に満ち他の教師と協働できる教師

【本校の経営方針】

- 1 基礎的・基本的な知識・技能を習得し、それらを活用して問題をよりよく解決しようとする児童を育成する。
- 2 児童を主体とした活動や体験学習を通して自己肯定感を育み、心豊かな児童を育成する。
- 3 体力の向上を図り、自己管理能力を身に付けさせることで、たくましい児童を育成する。
- 4 一人一人の教育的ニーズに応じ、一人一人に寄り添った特別支援教育の充実を図る。
- 5 家庭や地域、関係機関や接続校等との連携を密にし、信頼される学校づくりを進める。
- 6 働きやすい職場環境を整えるとともに、教職員の資質能力の向上に努める。

【下妻市教育目標】

- 学びを人生や社会に生かそうとする人材の育成
～指導から教育へ、指導から支援へ、指導から経営へ～
- ・「令和の日本型学校教育」の構築
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの実現
 - ・「持続可能な開発のための教育」(ESD)の推進
 - ・持続可能な社会の構築を目指して行う学習・教育活動の充実

【保護者の願い】

- ・学ぶ意欲を高め、基礎的な学力を身に付けさせたい。
- ・自主性を育てたい。
- ・社会のマナーやルールを身に付けさせたい。

組織目標 児童の「考え、表現する力」を高める 心の基礎体力を育てる

「かしこい子」プロジェクト

- 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着
 - ・**学習を系統立て**、身に付けさせたい力を明確にした授業をする。
 - ・漢字力・計算力テストを計画的に実施する。
 - ・「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」を積極的に推進する。
 - ・1人1台端末を**効果的**に授業で活用する。
 - ・家庭学習強化週間を設け、習慣化を図る。
- ※家庭での学習時間 10分×学年+10分
- 児童一人一人の思考力・表現力を高める**授業の工夫(授業づくり)**
 - ・児童が「**問い**」から思考する学習活動を行う。
 - ・**文の構成や理由**を明確に表現する**場の工夫**。

【評価指標】

- ・勉強が分かる 96%
- ・漢字力・計算力テストの練習をしている 90%
- ・年間読書冊数
1, 2年 70冊、
3年以上 50冊
- ・タブレットを使った授業
はわかりやすい 94%
- ・家庭学習実施率 91%
- ・進んで思考 95%
- ・工夫して発表 85%
(児童職員アンケート)
(学力診断テスト結果)

「やさしい子」プロジェクト

- 居場所づくりと児童の自己肯定感の高揚
 - ・「ほめ言葉のシャワー」を日々の生活で実施する。
 - ・**仲間づくり・居場所づくりを意識した、グループワーク等を実施する。**
- 異学年集団活動によるコミュニケーションの場の設定
 - ・毎日の清掃活動、縦割り班遊びを通して交流を図る。
- 「笑顔いっぱいあいさつ運動」の実施
 - ・年3回実施：5・11・2月
- 「考え、議論する道徳」の実践
 - ・道徳や体験活動を通して、豊かな心の育成やいじめのない学級づくりに努めている。

【評価指標】

- ・先生は努力をほめてくれる。100%
- ・自分は人の役に立っている。80%
- ・他の学年の人とも仲良くなれる。90%
- ・場に応じてあいさつしている。98%
- ・いじめを先生に伝えられる。80%
(児童アンケート)

「たくましい子」プロジェクト

- 健康・安全教育の充実
 - ・児童の実態や発達段階に応じて生活習慣に関する指導や計画的に健康教育を実施する。(喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育及び性に関する指導・**食に関する専門家を活用した授業**)
 - ・日頃から防災・減災教育や交通安全(自転車の乗り方)等に関する指導を行い、児童の安全能力や危険予測・危機回避能力を高める。
- 目標に向かって努力する児童の育成
 - ・目標に向かって頑張りぬく態度を育てる。
 - ・体育の授業及び体育的行事等でカード・ICTを活用し、主体的に学ぶ態度を育てる。
 - ・業間休みや昼休みの遊び(どちらかは外に出る)、**体育的行事等**を通して、基礎体力の向上を図る。

【評価指標】

- ・「早寝・早起き・朝ご飯」を毎日している。83%
- ・交通ルールを守っている。100%
- ・あきらめずに頑張ろうとしている。96%
(児童アンケート)
- ・体力テスト
A+B 50%以上・個人伸び率 5P アップ
- ・外遊で遊ぶことが好き。91%
(児童アンケート)

【信頼される学校づくり】

- 地域とともに歩む学校づくりを推進する。
 - ・地域の特色を生かし、**連携した**教育活動の充実
 - ・情報発信
 - ・各種支援団体との連携・協力(コミュニティ・スクール他)

【特別支援教育の充実】

- 一人一人のニーズに応じた指導を推進する。
 - ・ユニバーサルデザインの視点に立った授業
 - ・**特別支援教育の専門性を高める研修**
 - ・関係機関との連携

【教職員の資質能力の向上】

- 校内研修(コンプライアンス研修含む)を計画的・継続的に推進する。
 - ・**学び続ける教師(主体的な研修への参加・自己研鑽の励行)**
- 働き方改革を推進し、児童に向き合う時間・自分磨きの時間の確保に努める。